

原発ゼロ・石炭火力ゼロ、再エネ優先に！ 「エネルギー基本計画」見直し、政府交渉へ！

12月8日、高槻での討論集会には賛同が多く寄せられ、たくさんの多様な人たちが出席し討論しました。原発と石炭火力は安倍政権のエネルギー政策では切り離せないもので、そこでは石炭火力でCO₂を大量に排出し、原発再稼働でそれを相殺するという計算になっている、そのうえどちらもひどい環境破壊、健康破壊をもたらす。

どちらもゼロを要求しようと意見の一致を見ました。また、原発優先政策が再エネ導入を妨げる元凶だということでした。

「エネルギー基本計画」は日本のエネルギー政策の基本であるので運動を大きくし、e シフト等の呼びかける署名活動もいっしょに進めることになりました。

「エネルギー基本計画」見直し・経産省/環境省交渉

1月17日(水)参議院議員会館102室(1F)

13:00 準備打合せ

13:30~14:30 経済産業省

15:00~16:00 環境省

福島みずほ議員の紹介です。
地下鉄国会議事堂前下車、玄関で入場カードを渡します。遅刻の場合は受付へ。

12月8日、高槻の討論集会に基づき行う交渉です。地球救出アクション97主催、討論集会参加者と賛同団体・個人の要求という形にします。出席希望の方は稲岡までご連絡ください。090-7090-1857 minako-i@estate.ocn.ne.jp

関西からの出発は ひかり512 2号車自由席 新大阪 8:10 京都 8:32 (米原付近雪の可能性もあり余裕をみました) 列車の中で交渉の進め方を相談する予定。

e シフト等たくさんの団体による署名活動(討論集会の議論を反映している)も並行して行います。こちらも2月から政府交渉(ヒアリング)や署名提出行動を行う予定です。

今回の政府交渉はまず、異議申し立てを伝え、現段階での経済産業省と環境省の態度を見極める場として行います。